

製造業/電子部品・FA・計測器商社 14年の取組み

明光電子



十川 社長

明光電子は「自らが次代を築く」ことを矜持とする組織であり続けている。多くの情報から真に価値あるものだけを選択し、社会に提供している。

13年について、十川正明

え、新しいビジネスを展開、好調に推移した」と振り返る。

その一つがタクシー自動配車システム。「タクシー無線のデジタル化に伴い、需要が伸びた。画期的な製

社長は「今般の環境問題を契機として、社会インフラの再構築へと時代は大きくかじを切っている。従前のビジネスに加

安全・平和利用に期待

エネルギー源のトリウム原子力

て、近隣のタクシーがスピードに到着する。タクシ

センターなどに問い合わせる必要がない。今後は、トラックやバスなどの運行管理や輸送動態監視システムにも活用でき、新規市場

として好調に推移。十川社長は「このシステムは国内生産にこだわる。防災という観点から、安心・安全に扱える高い品質を重視する」と強調する。

中、事例をベースとする提案を進める方針。ライブリアの環境を整えていく。こうした中、十川社長は「トリウム原子力を新しいエネルギー源として啓蒙活動を進める。安全・平和利

用、超小型化が図れる。パルギーといった将来の展望を見据えたビジネスに取り組んでいきたい」と述べる。

また、ルネサスエレクトロニクス製デバイス「スマートアナログIC」の提案を強化する。トリウムとを融合させて燃やす(核融合)。「不必要な二つの物質を融合し、平和利用しエネルギーを生む」(十川社長)。

この際に出てくる放射性物質は微量で、小型化が図れるメリットも高いという。

品。5年前から開発などを手掛け、11年に量産を始めた」(十川社長)。

て、微小電流など自然エネルギー、超小型化が図れる。パルギーといった将来の展望を見据えたビジネスに取り組んでいきたい」と述べる。

は、スマホを介してタクシトとして、広域公共ネットワークを展開。地域エリアの有線放送に代わる新提案

また、ルネサスエレクトロニクス製デバイス「スマートアナログIC」の提案を強化する。トリウムとを融合させて燃やす(核融合)。「不必要な二つの物質を融合し、平和利用しエネルギーを生む」(十川社長)。



エレクトロニクス統合商社
明光電子株式会社

代表取締役

十川正明

横浜本社 〒222-0033 横浜市港北区新横浜三-181-9
電話 (045) 471-1337
FAX (045) 471-1337
福岡本社 〒816-8385 福岡県大野城市東大和3-19-12
電話 (092) 501-1345
FAX (092) 501-1345
営業所 北関東(八王子) 大阪(京橋)
デバイスセンター(新横浜)